

トロンビン クロモジエニック基質 2

Cat. No. CSUB-0623

Lot. No. (See product label)

はじめに

□明

クロモジエニック基質は、色の形成の下でプロテオリティック酵素と反応するペプチドです。これらは合成的に作られ、酵素の天然基質に似た選択性を持つように設計されています。クロモジエニック基質のペプチド部分には、酵素切断後に放出されると色を生じる化学基が付いています。色の変化は分光光度計で追跡でき、プロテオリティック活性に比例します。

用途

研究用途向け。トロンビン用のクロモジエニック基質。

別名

トロンビン用クロモジエニック基質；クロモジエニック基質；トロンビンクロモジエニック基質

製品情報

形態　　凍結乾燥粉末

分子式　　C26H34N8O5, AcOH

分子量　　662.6 Da

純度　　> 95%

濃度　　約37.75 μモル/バイアル

溶解度　　>= 5 mg/mL の H2O

基質　　ウロキナーゼ

保管・発送情報

保存方法　　2-8°C

安定性　　凍結乾燥製品: 2-8°Cで30ヶ月。再構成製品: 室温 (18-25°C) で7日間; 2-8°Cで3ヶ月。
凍結しないでください。